年間授業計画　新様式例

高等学校 令和４年度（１学年用） 教科　芸術　　科目 美術Ⅰ

教　科：　芸術　　科　目：　美術Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　１学年　A　組～　G　組

教科担当者：（　AB組：　堀場　（CD　組：　池田　（　EF組：　堀場　堀場　G組：　堀場

使用教科書：（ 美術Ⅰ　光村図書　）

教科　芸術　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】対象をしっかり観察して自らの表現につなげ、道具や材料の特性を学ぶ

【思考力、判断力、表現力等】主題を効果的に表現するために、イメージから感性や想像力を働かせる思考力、判断力を身につける

【学びに向かう力、人間性等】積極的に制作に取り組む意欲をもち、他者の作品鑑賞などを通してお互いの感覚表現を尊重する

科目　美術Ⅰ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
芸術・美術における基礎的な知識及び技能・技術	作品制作をするにあたり、目的に応じて思考発想	自主的に粘り強く制作に取り組む意欲の大切さを

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			絵・彫	デ	映						
1学期	・基本的な鉛筆の削り方と使い方 ・美術の授業を通しての狙いの把握 ・美術を楽しみながらコミニケーションをとる	オリエンテーション・描き方の基本 鉛筆、カッター、プリント	○			○	発表（他己紹介） 鉛筆を使いこなしているか 形態を正しく描けているか	○		○	8
	・水彩絵の具の表現方法 ・対象をしっかりと観察し、絵の具により具現化する。 ・集中して授業に取り組む	水彩画（静物着彩） 水彩絵の具、画用紙	○				モチーフの形を正しく捉え、よく観察して彩色ができているか 根気強く取り組んでいるか	○	○	○	8
	・水彩絵の具の表現方法 ・習得した水彩絵の具の特徴を活かし課題の意図を読み取り自己の表現をする ・自主的な判断のある取り組み	水彩画（空想の世界を描く） 水彩絵の具、画用紙 鑑賞	○			○	自らの発想を具現化しようと努力し、画材の特性を活かして自己表現につなげられているか 根気よく完成度を高められたか 他者の表現を理解し、意見感想をまとめて発表できるか	○	○	○	8
2学期	・郷土玩具の面白さやデザイン性の多様さ、技法の習得 ・習得した技法を用いてオリジナル性のある表現をする ・自主的な判断のある取り組み	張り子制作（郷土玩具を知る） 粘土、和紙、のり、絵の具、カッター 鑑賞	○	○	○		制作方法をしっかり理解し、完成につなげられているか デザイン性の高さと美しい仕上げ 根気強く取り組めたか	○	○	○	10
	・即存の絵本による様々な表現方法を知る ・オリジナルのストーリーの構想と画面構成の工夫 ・自己表現の追求と姿勢	絵本制作（自分だけのストーリー） 絵本、色鉛筆、ペン、絵の具 鑑賞	○	○	○		構成力がしっかりできていて自己の構想が十分に表現できているか 平面描写とともにストーリーの展開力 集中し粘り強く取り組めたか	○	○	○	14
3学期	・ステンドグラスの技法習得 ・習得した技法により、特徴を活かしたデザイン表現をする ・自己表現の追求と他者の表現への理解	ステンドグラス制作（セロファンによる） カッター、プッシュステンドキット 鑑賞	○	○	○		ステンドグラスの技法を理解し、その特徴をデザインに反映できているか 根気よく丁寧な作業ができているか 他者の表現の理解」	○	○	○	22
											合計
											70